＜定例会の主な議題及び要旨＞　　**令和８月１０月１日（木）**

【協議事項】

１　警察職員の特別派遣について

（警備部）

警察本部から「青森県公安委員会から天皇皇后両陛下の第８０回国民スポーツ大会御臨席及び地方事情御視察に伴う行幸啓警衛のため、佐賀県公安委員会からツール・ド・九州２０２６佐賀・福岡ステージの開催に伴う警戒警備のため、愛知県公安委員会から愛知・名古屋２０２６アジアパラ競技大会の開催に伴う警戒警備のため、それぞれ、本県公安委員会に対して援助の要求がなされたことから、御審議をお願いする。」旨の説明後、本件は了承された。

【報告事項】

１　令和８年度福岡県警察逮捕術大会の実施について

（警務部）

警察本部から「１０月１３日、福岡武道館において、令和８年度福岡県警察逮捕術大会を実施する。競技内容は、団体戦と女性選手による個人戦のトーナメント戦を実施し、団体戦は所属の規模や女性警察官の配置状況に応じて３部編成として団体戦第１部のみ男女混合団体戦としている。なお、今大会は、安全管理を優先し、投げ技の禁止を試行導入する。」旨の報告があった。

２　令和８年全国優良警察職員表彰受賞者の決定について

（警務部）

警察本部から「本表彰の趣旨は、警察庁長官が、長期にわたり職務に勉励し多くの功労をあげ、一般の模範と認められる者を表彰し、その功労を顕彰することによって、警察職員全体の士気を高めることを目的としたものであり、本県から４人の受賞が決定した。」旨の報告があった。

３　令和８年全国地域安全運動の実施について

（生活安全部）

警察本部から「関係機関・団体と警察が期間を定めて地域安全活動を更に強化するとともに、その浸透と定着を図り、もって安全で安心して暮らせる地域社会の実現を目指すため、１０月１１日から２０日までの１０日間、全国地域安全運動を実施する。」旨の報告があった。

公安委員から「みまもっちの普及状況はどうか。」旨の発言があり、警察本部から「本年８

月末時点で、約２５万件ダウンロードされている。」旨の説明があった。

公安委員から「みまもっちは、ダウンロードしても開くきっかけがないとの意見を大学生から聞いた。使いたくなる方策は検討されているか。」旨の発言があり、警察本部から「アプリを使えば階級が上がるといったゲーム性を持たせているが、今後も活用の促進について検討する。」旨の説明があった。

４　ＪＲ会社法違反（贈収賄）事件被疑者の逮捕について

（刑事部）

警察本部から「博多警察署等４所属は、９月２３日、ＪＲ貨物の職員が同社発注の工事に関し、特定の会社が下請け受注することができるよう元請業者に推奨したこと等により、下請業者の役員から現金を受取った贈収賄事件で、ＪＲ貨物職員及び下請業者役員を逮捕した。」旨の報告があった。

公安委員から「被疑者の会社での地位や職務権限はどのようなものであったか。」旨の発言があり、警察本部から「工事の立案や業者の選定等を行う担当者であった。」旨の説明があった。

５　特殊詐欺等事件被疑者の逮捕及び犯行拠点の摘発について

（暴力団対策部）

警察本部から「西警察署等５所属及び佐賀県警察は、９月１５日、市役所職員をかたるなどして被害者の通帳をだまし取り、同通帳を使用してＡＴＭから現金を引き出して窃取した特殊詐欺等事件で、特殊詐欺の犯行拠点を特定して被疑者を逮捕した。」旨の報告があった。

公安委員から「暴力団との関係があるのか。」旨の発言があり、警察本部から「関係性を見据えて捜査中である。」旨の説明があった。

公安委員から「本件以外にも同種犯行があるのか。」旨の発言があり、警察本部から「同種の余罪が見込まれる。」旨の説明があった。

６　特殊詐欺未遂事件被疑者の逮捕について

（暴力団対策部）

警察本部から「小倉南警察署等８所属は、カンボジア王国から警察官等になりすまして被害者に電話をかけ、資金調査名目で被害者の口座情報を聞き出して現金を騙し取ろうとした特殊詐欺未遂事件で、９月２９日、フィリピン共和国から退去強制となった被疑者２人を本邦へ向

かう航空機内で逮捕した。被疑者らは、本年５月及び９月に逮捕した特殊詐欺グループメンバーの共犯者である。」旨の報告があった。

７　危険運転致死傷事件被疑者の逮捕について

（交通部）

警察本部から「西警察署及び交通捜査課は、９月２０日、福岡市西区の県道において呼気１リットルにつき０．５ミリグラム以上のアルコールを身体に保有する状態で軽自動車を運転して進路前方を走行中の大型バイクに衝突し、同バイクを押し出して被害者らに衝突させた被疑者を危険運転致傷で現行犯逮捕した。なお、事故翌日に被害者１人が死亡したため、罪名を危険運転致死に切り替えて検察庁に送致した。」旨の報告があった。

公安委員から「海の中道大橋での死亡事故から２０年の年に幼児の命が奪われる悲惨な事故が発生し、強い憤りを感じている。被疑者はブレーキを踏んでいなかったのか。」旨の発言があった。警察本部から「ブレーキは踏まれていなかったとみている。全容解明に向けた捜査を推進する。」旨の説明があった。

８　ツール・ド・九州２０２６佐賀・福岡ステージに伴う警察措置について

（交通部）

警察本部から「ツール・ド・九州２０２６佐賀・福岡ステージが１０月１０日に開催される。佐賀県唐津市をスタートし、糸島市、福岡市を通って、福岡市中央区天神でフィニッシュする約１５６ｋｍのコースであり、警察本部に県警備本部を設置するとともに、コースを管轄する警察署に現地警備本部を設置し、約５５０人体制で各種対策に当たる。」旨の報告があった。

公安委員から「海外からの参加もあるか。」旨の発言があり、警察本部から「プロ選手が海外からも参加する。」旨の説明があった。

公安委員から「交通規制はどのように周知されているか。」旨の発言があり、警察本部から「ホームページのほか、様々な媒体を通じて広報を行っているほか、現地でも分かるように案内板の設置を行うなど周知に努めている。」旨の説明があった。

公安委員から「大きなイベントであり、事故が発生しないよう対策をお願いする。」旨の発言があった。